<論文(英語学)>

神社・寺院に関連する固有名詞と英語の定冠詞

堀 口 和 久

要旨

英語の冠詞の用法については、Christophersen(1939)、Jespersen(1949)等の記述的かつ古典的研究から、最近の生成文法・認知言語学等の言語理論に基づく理論言語学的な分析、包括的かつ体系的な文法書による分析、さらには最近のBerry(1993)、樋口(2003)等の冠詞の研究、規範文法の立場からの研究、言語習得の側面からの研究等が存在する。従来の研究でおおよその意味や機能、使用状況・言語運用等は明確になってきたといえるが、細部では依然として十分に解明されていない問題が存在する。さらにコーパスを使った分析を行うと、これまでの研究とは矛盾する使用実態・言語運用が明らかになることがある。本論文では、神社・寺院についてコーパスを用いて検討したところ、有名な「靖国神社」などでも定冠詞をつけるのが一般的であり、定冠詞の脱落傾向が進んでいるとは必ずしもいえないことが明らかとなった。他方、日本の寺院については定冠詞・ゼロ冠詞のゆれが見られる。イギリス・アメリカ以外の寺院に関して定冠詞が用いられる傾向があるといわれるが必ずしも一般化はできず、無冠詞で用いられる寺院も見られるということを指摘した。

キーワード 英語 冠詞 定冠詞 コーパス言語学

1 序論

英語の定冠詞・不定冠詞の研究を歴史的に遡ると、Christophersen (1939)、Jespersen (1947)¹の文献学的研究・史的文法を背景とした記述的かつ古典的研究が存在する。これらの研究では数多くの用例が掲載されているが、文法的

説明や体系的考察が不十分な側面があり、かつ半世紀以上の時間が経過してしまっているため、その後の言語変化のために、必ずしも現在の言語運用を反映していない可能性がある。さらに当時はコンピューターを活用した大規模コーパスを利用した研究は不可能であった。

他方、最近の生成文法・認知言語学等の言語理論に基づく理論言語学的な冠詞の分析の場合、理論的な説明的妥当性の側面が過度に重視され、十分な用例等が挙げられておらず言語運用の記述的な研究という面では不十分である。また言語習得論の研究では冠詞は4歳程度のかなり早期に習得するといわれるが、他方で同じ固有名詞に対して定冠詞が前置されると同時に、ゼロ冠詞の用法が用いられたりするなど言語運用上のゆれが見られる。規範文法等の立場からは、用法が厳密に確定しているものについては冠詞の用法について説明がなされるがそれ以外については省略し全く論じないのが通例である。

Quirk et al. (1985) あるいはHuddleston and Pullum (2002) のような代表的な包括的で体系的な文法書があるが、必ずしも冠詞について網羅的に扱われているわけではない。固有名詞(proper noun)にweakとstrongがあり強い固有名詞(strong proper noun)は本来の固有名詞の性格から無冠詞となり、弱い固有名詞(weak proper noun)は擬似固有名詞的側面があり、普通名詞的性格があるために定冠詞が用いられるという説明がHuddleston and Pullum (2002)ではなされているが、言語的事実の記述としては不十分な側面が見受けられる²。

最近のBerry (1993), そして樋口 (2003), 樋口 (2009) のような冠詞事典 等の研究があるが、神社や寺院についての解説は十分ではない。

綿貫(2000)では、神社について、「宮殿・神社・寺院など」のカテゴリーに分類し、英米人から見た場合、自国(イギリス・アメリカ等であると思われる)以外のものには定冠詞をつけることが普通であるとし³、「日本の神社でも、たとえば「靖国神社」などは米国の新聞に話題として再三登場しているためtheをつけなくなっている。一般に建築物の場合、なじみ深くなるにつれてtheが

落ちる傾向があるという。」と論じている。またthe Kremlin, the Taj Mahal の例を挙げるとともに,「教会や城にはふつうtheはつけない」と論じている 4 。ただしこれも不正確であり,the Roman Catholic Churchのように,樋口(2003)は「教会名(Church)はtheをとるが建物というよりも組織としての教会を指す。」と述べている 5 。つまりこれらの解説を敷衍すれば,寺院(あるいは神社)に関しては,アメリカやイギリスのものは無冠詞で,それ以外の国にあれば定冠詞が前置され,組織・教義等が意識されれば定冠詞が付き,建物としての性格が強調されるときは無冠詞になると解釈可能であるが,このルールではあまりに基準として不明瞭であり,以下に示すように多くの例外が生じる。

ところで「靖国神社」についてReischauer and M. B. Jansenによる *The Japanese Today* (2001) では、(1) に示すようにthe Yasukuni Shrineと翻訳している。さらに(1)では明治神宮についてもthe Meiji Shrineと翻訳している。英語では本来、shrineは聖人などの遺骨等を祭り、礼拝の対象となる聖堂を指すので、JinguやJinjaなどと翻訳することもあるが、一般的には神社の翻訳語としてShrineが定着している。他方で、(2)(3)(4)で示したように靖国神社・明治神宮・伊勢神宮のホームページの英訳では定冠詞が用いられていない。

(1) The leaders of the Meiji Restoration, being thoroughly anti-Buddhist, brutally cut Buddhism off from Shinto, and they attempted at first to create a Shinto-centered system of government. Although they discovered that this concept could not be mixed successfully with their basically Western political patterns, they did create a system of state support for the great historic Shinto shrines and developed new national ones, such as the beautiful Meiji Shrine in Tokyo, dedicated to the first modern emperor, and the Yasukuni Shrine, also in Tokyo, for the souls of military men who had died in defense of the country...But on the whole the Yasukuni Shrine is regarded as analogous to the Tomb of

the Unknown Soldier, and the Meiji Shrine to the Lincoln Memorial in Washington⁶.

- (2) Foreigners will understand the nature of <u>Yasukuni Shrine</u> comparing with similar facilities in their countries if they are explained that the shrine is a place for Japanese people to show their appreciation and respect to those who died to protect their mother country, Japan⁷.
- (3) Welcome to <u>Meiji Jingu!</u> Meiji Jingu is a Shinto shrine. Shinto is called Japan's ancient original religion, and it is deeply rooted in the way of Japanese life⁸.
- (4) Among the many Shinto sanctuaries in Japan, <u>Ise Jingu</u> is the supreme. For the establishment of the state, the key unifying factors were the Imperial Household, for society, and the production of rice for its livelihood. Ise Jingu links the two factors and offers spiritual support for the Japanese in times of confusion. The kami of Ise Jingu is Amaterasu Omikmai, the supreme deity, who is not only the ancestor of the Imperial Family, but also the kami that gave rice to the people, as described in Japanese mythology ⁹.

本論文では、この問題についてコーパスを活用して実証的に分析を行う。そして「靖国神社」「明治神宮」などの神社や寺院等の固有名詞について定冠詞が付加されているかどうか、そして通時的に見て、theの脱落傾向が見られるのかどうかについて、COCAコーパス等を活用して実証的に分析し、検討する。その分析の結果、先行研究の解説は必ずしも正確ではないこと、「靖国神社」などでも定冠詞をつけるのが一般的であること、定冠詞が省略されたり、

Yasukuniと翻訳されるとき、省略的文体や冠詞の省略のケースが多く見られることを論じたい¹⁰。

2 コーパス

言語研究の方法論としてはさまざまな立場があるが、本論文は、コーパスを活用し、実証的かつ記述言語学の立場から英語の冠詞の用例を分析した。コーパスとは、書かれた、あるいは話され記録された文書の総体という意味であるが、コーパス言語学では一般に電子化され、コンピューターによる大量のデータの情報処理が可能となったテキストの集合体を指す。これには書き言葉だけでなく話し言葉も含まれる。イギリス英語についてはBNCコーパス(The British National Corpus)、そしてアメリカ英語についてはCOCAコーパス(Corpus of Contemporary American English)、アメリカ英語の通時的研究についてはCOHAコーパス(Corpus of Historical American English)、あるいはTime Magazine Corpusが利用可能となっている。COCAコーパスそしてCOHAコーパスは現在の収録語数がそれぞれ約4億語であり、COCAコーパスは「開かれたコーパス」であり、時の経過とともに、毎年約2000万語のペースで語数がさらに大幅に増加することが予定されている。

3 COCAコーパスと神社の英訳

樋口 (2003)¹¹によると、「Abbey/Cathedral/Chapelなど寺院名は、通例、その利用者が地域限定的であるためtheをとらない」としている。確かに Westminster Abbey/ Tintern Abbey/ Bath Abbeyは今回分析したコーパス でも定冠詞をとらない¹²。しかしShrineの場合には、定冠詞が用いられる例が多い。

COCAコーパスで「靖国神社」を調べると、the Yasukuni Shrine、Yasukuni、Yasukuni Shrineの順に頻度が高く、用例数は以下の表1のとおりであり、基本的には日本の神社については定冠詞theを伴うのが普通である。「日本の神社

でも、たとえば「靖国神社」などは米国の新聞に話題として再三登場している ためtheをつけなくなっている。」という説明は、やや誇張であり、不正確であ ると考えられる。

またYasukuni ShrineやYasukuniという定冠詞のない訳語が用いられている場合に、その文脈・コンテクストを分析すると、冠詞が省略されている可能性のあるケースがある。そして以下の用例(5)からも明らかなとおり、談話レベル、ディスコースのレベルで分析すると、初出ではthe Yasukuni Shrineとなるのである。そして2度目にはYasukuniとなっている。以下の用例(6)も同じであり、初出ではthe Yasukuni Shrineとなるのである。そして2度目にはYasukuniとなってかる。そして2度目にはYasukuniである。省略的文体というスタイルはAsoやHatoyamaといった首相名の表現にも現れている。省略的でなければ(Former)Prime Ministerといった表現や、姓名の両方が用いられるはずだからである。(7)も全く同様であり、初出ではthe Yasukuni Shrineであり、2度目にはYasukuniとなっている。なお以下の用例(5)(6)(7)はすべてCOCAコーパスからの引用である。

(表1)

	用例数
the Yasukuni Shrine	3 7
Yasukuni	13
Yasukuni Shrine	1 2
the Yasukuni war-memorial shrine	1
the Yasukuni War Shrine	1
the Yasukuni Shinto Shrine	1
the Yasukuni war memorial	1
The Yasukuni Shrine war memorial	1
Japan's Yasukuni Shrine	1

(5) Take the Yasukuni Shrine, for instance. For the past two decades, visits by Japanese leaders to the memorial have been one of the most common sources of friction between Japan and its neighbors-

particularly those, such as China, Singapore, and South Korea, that bore the brunt of Japanese aggression and colonialism. These countries complain that since many Japanese war criminals are buried at the site, Japanese leaders should refrain from making official visits. <u>Yasukuni</u>, however, is Japan's equivalent of Arlington National Cemetery—as well as war criminals, the country's most honored military heroes lie there, and it is unrealistic to expect the government to ignore them.

- (6) The DPJ has pledged to strengthen Japan's ties with China, South Korea, and other Asian countries. Japan's often-tense relations with China and South Korea were further exacerbated by Koizumi's repeated visit to the Yasukuni shrine, which honors about 2.5 million war dead, including war criminals. Since then, there has been a thaw, though many politicians still visit Yasukuni, and the issues of World War II "comfort women" and the Nanjing massacre of 1937 linger. Aso says he will not visit the shrine this year. Hatoyama says he will not visit the controversial shrine, either; his party has proposed building a new, secular memorial that would lack the controversial connection to Shinto.
- (7) Prime Minister Junichiro Koizumi's fifth visit to the Yasukuni shrine this week on a drizzly morning set off angry protests in Asia. China canceled a visit by the Japanese foreign minister, no small thing. Yasukuni holds the remains of 14 Class A war criminals hanged after World War II, and is regarded as symbol of Japan's perceived failure to atone for its killing sprees in and brutal occupation of Asia 60 years ago. The Shinto shrine, a solemn wooded acre in downtown Tokyo, private, and filled with purple and yellow chrysanthemums, seems an unlikely

focus for either Asian anger or rising Japanese nationalism.

したがって、映画のタイトルとしてのYasukuniや新聞の見出し以外では、 Yasukuniといった定冠詞なしの表現は、その宗教的施設についての解説表現 が前に置かれなければ、初出では通常は使われないのである。

次にYasukuni Shrineについて分析する。以下の(8)はいくつかの地名の列挙であり、こうした場合、冠詞が省略されている可能性がある。なぜなら Rikugienについて定冠詞が前置されているケースがコーパス上で見られるからである。次に(9)は(n9)から明らかなように脚注である。脚注やかっこ 書きの内部では冠詞の省略の可能性がある。次の(10)はかっこ内である。樋口(2003)では、省略的文体として、見出し、キャプション、ト書き、かっこ内、注では冠詞などの限定詞はしばしば省略されるとしている¹³。さらに、樋口(2003)では、2つ(以上)の名詞がandにより並列または列挙されるとき、兼用を表さない場合でも、2番目(以後)の名詞部の前ではしばしば冠詞(または他の限定詞)は省略される、そして名詞部について3つ以上の項目が列挙されるときも冠詞がしばしば省略されると述べられている¹⁴。以下の引用(8)(9)(10)はCOCAコーパスに基づく。

- (8) Map, Downtown Tokyo, highlighting such areas as the Imperial Palace, Meguro, Otemachi, Yasukuni Shrine, and Rikugien Garden.
- (9) (n9) When Prime Minister Koizumi Junichiro of Japan visited Yasukuni Shrine in April 2002, China and the two Koreas severely criticized him.
- (10) (The spirits of these Taiwanese troops are also reposed at <u>Yasukuni</u> Shrine alongside fallen Japanese soldiers.)

神社・寺院に関連する固有名詞と英語の定冠詞 堀口

次に、COHAコーパス、Time Magazine コーパス、BNCコーパスで「靖国神社」について分析を行う。COHAコーパスはわずか3例、Time Magazine Corpus は13例、BNCコーパスは3例に過ぎない。用例はわずかでありはっきりとした傾向は読み取れないが、BNCでは全ての例に関して、定冠詞が用いられている。

以下の用例 (11) は、Time Magazine Corpusからの引用であるが、初例では the Yasukuni Shrine、2度目に登場する際に省略的文体で、Japanese Prime Minister Yasuhiro Nakasone が Nakasoneとなり、the Yasukuni Shrine が Yasukuniと省略的に表現されていて、談話構造が(5)と同じである。

(11) Japanese Prime Minister Yasuhiro Nakasone thus touched a tender nerve last August when he became the first postwar Prime Minister to make an official visit to the Yasukuni Shrine, a Shinto holy place in Tokyo honoring Japanese war dead, including convicted criminals like Wartime Prime Minister Hideki Tojo. The Chinese reacted with denunciations of a new Japanese "militarism," and last month placard-waving students from Peking University mounted a protest demonstration. Nakasone had planned a second official pilgrimage to Yasukuni.

綿貫 (2000) では, 近年の冠詞のゆれが問題となっていたが, 以下の (12) (13) を見れば明らかなとおり, 冠詞のゆれは必ずしも近年の現象ではないことにも 着目する必要がある。以下の引用はいずれもTime Magazine Corpusからの引用であるが (12) は1939年の記事であり, (13) は1937年の記事である。

(12) One day last week Emperor Hirohito and Empress Nagaka prayed at a shrine in their medieval Tokyo Palace. On the same day Premier Baron

Kiichiro Hiranuma led his entire Cabinet to <u>famed Yasukuni Shrine</u>, in Tokyo, where they paid their respects to Japan's war dead.

(13) Atop Kudan Hill, in the heart of Tokyo stands the famed Yasukuni shrine. There last week 3,000 Japanese stood in solem silence as lanterns were dimmed an Shinto priests, carrying a small ark, wound their way behind a military band through the courtyard to the main Temple.

なお明治神宮(Meiji Shrine)、伊勢神宮(Ise Shrine)も定冠詞をとる。以下の(14)(15)はCOCAコーパスの用例である。ただし明治神宮については 1 例だけTime Magazine Corpusに無冠詞の用例が見られる¹⁵。

- (14) Teenagers will tolerate a key shrine-and-garden district of Tokyo if you promise them some of the world's hippest and classiest shopping afterward. The Meiji Shrine is a noble and elegant collection of classic Japanese buildings, deep in an urban forest honoring the late-1800s Emperor Meiji.
- (15) Many have continued to have this sentiment and attitude toward Japanese religion, especially among intellectual rationalists, Christians, and devout Buddhists. Yet, in recent years religious visits to famous shrines such as <u>the Ise Shrine</u>, the Meiji Shrine, and the Yasukuni Shrine have increased considerably.

4 日本の寺院と冠詞

寺院と冠詞について、樋口(2003)の解説は必ずしも明確ではないが、 templeの冒頭の文字が小文字で、擬似固有名詞的な性格を有する場合は定冠 詞をとるが、Templeの冒頭の文字が大文字の場合は固有名詞で定冠詞をとらないと解釈できる。しかしこの規則に必ずしも当てはまらない用例が見られる。例えば、(16)(17)はいずれもCOCAコーパスからの引用で、京都の清水寺の例であり、定冠詞を伴っている例と伴わない例が混在している。

- (16) It goes without saying that nobody got themselves run over by trains. However, people who were determined to throw themselves from a height leaped from the high platform of the Kiyomizu Temple. There is a proverbial phrase: " to take the plunge from the Kiyomizu, " meaning to act on an irrevocable decision, so there is no doubt about this historical fact.
- (17) Lucy lives by herself in an old, one-story wooden house, hidden in the shadow of a shut-down Panasonic factory that is covered with graffiti nationalistic slogans that have been appearing all over Japan recently. Spray painted on walls and on the curved shells of subway cars. Carved with knives into the great wooden platform of <u>Kiyomizu Temple</u> in Kyoto.

定冠詞をつけない用例の方が多い印象を受けるが、今回の調査対象のコーパスでは用例が少なく、一般化はできず、ゆれが見られるという結論しか下すことはできない¹⁷。

なお金閣寺についてはthe Golden Pavilion(the Gold Pavilionと翻訳することもある),銀閣寺についてはthe Silver Pavilionという訳語が定着しつつあり、これらについては定冠詞がつく。(18)(19)の出典はCOCAコーパスである。また以下の(19)の用例に示すように、龍安寺については、「普通名詞(temple)」が用いられ、かつ定冠詞が用いられる例が散見される。

- (18) The president has now arrived in South Korea. Wednesday in Japan he toured the Golden Pavilion in Kyoto with Prime Minister Junichiro Koizumi.
- (19) Another type of merger is caused by overlapping objects in the scene. It is, of course, best to avoid these when shooting, but sometimes this is impossible. I was visiting the garden of the Ryoan-ji temple in Kyoto.

5 英国・米国以外の寺院・神社で定冠詞を用いない例

綿貫(2000)の解説によれば、英国・米国以外の寺院の場合、定冠詞を用いる例が多いといわれる。例えば、イタリアのフィレンツェやミラノのduomoはthe Duomoと表現する¹⁸。しかしながら、用いない例もある。フィレンツェのSanta CroceやヴェネチアのSan Marcoは定冠詞はつけない。COCAコーパスで分析するとフランスのNotre (-) Dame Cathedral や Chartres Cathedral については定冠詞は用いない¹⁹。ところがドイツのCologne Cathedralについては定冠詞は用いない¹⁹。ところがドイツのCologne Cathedralに関しては、無冠詞も多いが、定冠詞がつけられた用例も見受けられる。カンボジアのAngkor Watはほとんどすべての用例(70例)で、無冠詞で用いられている。また、インドネシアのBorobudur(Temple Compounds)に関しても無冠詞で用いられている。トルコのHagia Sophiaに関しては無冠詞が通例であるが、ゆれが見られ、定冠詞を伴うことがある²⁰。非常に複雑な問題であり、以下の6の問題や外国語の影響の問題も含め、網羅的な研究は別の機会にゆだねたい。

6 経典・聖典類

例えば、キリスト教の聖書(the Bible)やイスラム教のコーラン(the Koran)は定冠詞とともに用いられる。用例は少ないが、般若心経(the Heart Sutra)そして、大蔵経(the Tripitaka)も定冠詞theを伴う。以下の2つの用例もCOCAコーパスに基づく。

神社・寺院に関連する固有名詞と英語の定冠詞 堀口

- (20) Another of Mandalay's most important sites is Kuthodaw, known as the world's largest book. Rows upon rows of white miniature pagodas contain 729 marble slabs, which are inscribed on both sides with <u>the Tripitaka</u>, or Buddhist scriptures, and best captured with a 20mm lens and warming filter.
- (21) For many watches at a time he thought little but <u>the Heart Sutra</u>. Form is emptiness, emptiness form.

7 結論

この論文では、神社・寺院の英語表現と冠詞の用法について、COCAコーパス等を活用して実証的に分析を行った。その結果、「靖国神社」「明治神宮」などの日本の神社の英訳について検討したところ、「靖国神社」などでも定冠詞をつけるのが一般的であることが明らかになった。アメリカのテレビ局の報道原稿や、新聞記事でも初出の際には、the Yasukuni Shrineとするのが通常であること、2度目以降に語られる場合に、省略的表現としてYasukuniという表現が使われる。「靖国神社」の定冠詞の有無についてのゆれは戦前から見られる。Yasukuni Shrineと表現されるケースは冠詞の省略のためと考えられる。Yasukuni Shrineと表現されるケースは冠詞の省略のためと考えられるケースもあるため、親近感が高まったために定冠詞が脱落しているとは必ずしも言えないと考えられる。日本の寺院については定冠詞がつかない用例も多いが、ゆれがみられる。英国・米国以外の寺院の場合、定冠詞を用いる例が多いといわれるが、用いない例も見られる。

(参考文献)

- Berry, Roger (1993) Collins COBUILD English Guides: Articles Book. 3
 Collins Cobuild
- Carter, R. and M. McCarthy (2006) Cambridge Grammar of English: A Comprehensive Guide Cambridge University Press
- Christophersen, Paul (1939) *The Articles* A Study of Their Theory and Use in English Einar Munksgaard
- Huddleston, Rodney and G. Pullum (2002) *The Cambridge Grammar of the English Language* Cambridge University Press
- Jespersen, Otto (1949) A Modern English Grammar on Historical Principles Part WI Syntax
- Quirk, Randolf. et al. (1985) A Comprehensive Grammar of the English Language Longman
- Reischauer, E. O. and M. B. Jansen (2001) The Japanese Today
- ガイ・アシュトン ルー・バーナード (2004) The BNC Handbook コーパス 言語学への誘い 松柏社
- 樋口昌彦 (2003) 例解 現代英語冠詞事典 大修館書店
- 樋口昌彦(2009) 英語の冠詞 一歴史から探る本質― 広島大学出版会
- 樋口昌彦(2009) 英語の冠詞 その使い方の原理を探る 開拓社
- 綿貫 陽(2000) 徹底例解ロイヤル英文法 旺文社

¹ A Modern English Grammar on Historical Principlesの第7巻の冠詞の部分は、大部分はOtto Jespersenの執筆ではなく、Niels Haislundによるものである。

² Huddleston and Pullum (2002) p.517 ~ p.518を参照。なおこの研究ではthe Kremilin は宮殿ではなく、政治組織・政治体制として扱われている。またコロッセオ(the Colisseum)、パンテオン(the Pantheon)、パルテノン神殿(the Parthenon)の例 が建造物の定冠詞の例として挙げられている。

³ 自国以外のものについて定冠詞をつけるという説明は、Jespersen (1949) p.557にそ もそも由来する可能性がある。ただしJespersenが挙げているのはthe Louvre, the Alhambra, the Vatican, the Trianon, the Lateran (ラテラノ宮殿) 等である。

⁴ 綿貫 (2000) p.154を参照。

神社・寺院に関連する固有名詞と英語の定冠詞 堀口

- ⁵ 桶口 (2003) p.323 ~ 324を参照。
- ⁶ Edwin O. Reischauer and Marius B. Jansen(2001) *The Japanese Today* p.209 ~ p.210を参照。
- ⁷ http://www.vasukuni.or.ip/english/about/worshipping.html
- 8 http://www.meijijingu.or.ip/english/about/1.html
- 9 http://www.isejingu.or.jp/english/shinto/shinto.htm
- 10 なおLincoln MemorialについてはCOCAコーパスで分析するとほぼすべての用例で 定冠詞をとるが若干ゆれがある。
- 11 樋口 (2003) p.324を参照。
- 12 なおBerry (1998) p.58で修道会に関連するAbbeyについて, the Dominican Abbeyという定冠詞の例が挙げられている。これはthe Dominican Abbey of +地名等の限定表現を本来的に伴うために定冠詞が付くのである。
- 13 桶口 (2003) p.389 ~ p.390を参照。
- 14 樋口 (2003) p.367, p.377参照。
- 15 This New Year an estimated 45 million Japanese will flock to Shinto shrines to watch the Kagura dancing. As they approach the altars, worshipers will clap their hands (a sign of rejoicing), silently pray for divine protection, and drop some coins into the waiting coffers as they leave. Meiji shrine alone expects a minimum of 2.000,000 visitors-which is also "the physical maximum we can accommodate." says Hiroshi Taniguchi. the shrine's leading ritualist. 雑誌Timeの1961年12月29日号である。
- 16 樋口(2003) p.324を参照。
- 17 Google Booksのコーパスを用いると、the Kiyomizu Templeの例が197例、Kiyomizu Templeの例が831例であるので、定冠詞がつかないことが多いが、定冠詞がつく頻度もかなり高いということになる。
- ¹⁸ COCAコーパスを調べるとPalazzo VecchioやPalazzo Ducaleも定冠詞を伴うことが明らかである。
- Berry (1993) p.58にChartres Cathedralの例が掲載されているが、コーパス分析から も定冠詞をとらないことがわかる。
- ²⁰ トルコのBlue Mosqueは「定冠詞+普通形容詞+普通名詞」の構文から定冠詞を伴う。

(ほりぐち かずひさ 本学准教授)